

製品安全データシート

対象成分 りん酸

1. 製品等及び会社情報

製品名称 CBB Rapid Stain
 製品コード BCL-CBR-01, BCL-CBR-02
 該当成分 りん酸
 製品中の当該成分含量 10%以下
 推奨用途及び使用上の制限 電気泳動後のタンパク質の染色
 会社名 株式会社ビークル
 住所 京都市左京区吉田河原町14-1
 電話番号 075-762-5055
 緊急時の電話番号 075-762-5055
 FAX番号 075-762-3055
 メールアドレス technical-support@beacle.com

(下記のデータは特に断らない限り、該当成分が85%とした場合のデータを示しております)

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	火薬類 — 可燃性・引火性ガス — 可燃性・引火性エアゾール — 支燃性・酸化性ガス類 — 高压ガス — 引火性液体 — 可燃性固体 — 自己反応性化学品 — 自然発火性液体 — 自然発火性固体 — 自己発熱性化学品 — 水反応可燃性化学品 — 酸化性液体 — 酸化性固体 — 有機過酸化物 — 金属腐食性物質 —	
健康に対する有害性	急性毒性(経口) 区分4 急性毒性(経皮) 区分4 急性毒性(吸入:ガス) — 急性毒性(吸入:蒸気) — 急性毒性(吸入:粉じん/ミスト) 区分3 皮膚腐食性・刺激性 区分1 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分1 呼吸器感作性 — 皮膚感作性 — 生殖細胞変異原性 — 発がん性 — 生殖毒性 — 特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露) 区分1(呼吸器系) 特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露) — 吸引性呼吸器有害性 —	
環境に対する有害性	水生環境急性有害性 区分3 水生環境慢性有害性 —	

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険有害性情報

危険
 H314 - 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷
 H318 - 重篤な眼の損傷
 H302 - 飲み込むと有害
 H312 - 皮膚に接触すると有害
 H331 - 吸入すると有毒
 H402 - 水生生物に有害
 H370 - 臓器の障害: 呼吸器系

注意書き

(安全対策)

- ・ 室外もしくはよく換気された場所でのみ使用すること。
- ・ 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ・ 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- ・ 取扱い後には顔や手など、ばく露した皮膚を洗う。
- ・ この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。
- ・ 環境に放出しないこと。

(応急措置)

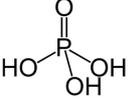
- ・ 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・ ただちに医師に連絡すること。
- ・ 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- ・ 皮膚(又は髪)に付着した場合は: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
- ・ 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること
- ・ 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・ 飲み込んだ後に、気分が悪い場合、毒劇物センターもしくは医師に連絡してください。
- ・ 口をすすぐこと。
- ・ 無理に吐かせないこと。

(保管)

- ・ 容器をしっかり閉め、よく換気された場所で保管。
- ・ 施錠して保管すること。

(廃棄)

- ・ 内容物および容器は承認された廃棄物処理場に廃棄すること。

<p>3. 組成及び成分情報</p> <p>製品への添加量 単一製品／混合物の区別 化学名又は一般名 別名 成分 含有量 分子式(分子量)</p> <p>化学特性(示性式又は構造式)</p> <p>CAS番号: 官報公示整理番号(化審法) 分類に寄与する不純物及び安定化 添加物 濃度又は濃度範囲</p>	<p>製品に含まれる含有量は10%以下 混合物(水溶液) りん酸水溶液 phosphoric acid りん酸 10%以下 H3PO4(98.00)</p>  <p>7664-38-2 化審法: (1)-422 — —</p>
<p>4. 応急措置</p> <p>吸入した場合 皮膚に付着した場合 目に入った場合 飲み込んだ場合 応急処置をするヒトのための予防措置</p>	<p>新鮮な空気のある場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。 すぐに石鹼と大量の水で洗浄すること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。 目に入った場合、数分間目を閉じて洗浄する。もしコンタクトを装着して、容易に取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師の手当てを受ける必要がある。 口をすすぐ。意識のない人の口には何も与えないこと。ただちに医師もしくは毒物管理センターに連絡すること。医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。 個人用保護具を着用すること。</p>
<p>5. 火災時の措置</p> <p>消火剤 使ってはならない消火剤 特有の危険有害性 特有の消火方法 消火を行う者の保護</p>	<p>現場状況と周囲の環境に適した消火方法を行うこと。 利用可能な情報は無い 熱分解は刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。 利用可能な情報は無い 個人用保護具を着用すること。消防士は自給式呼吸器および消火装備を着用する必要がある。</p>
<p>6. 漏出時の措置</p> <p>人体に対する注意事項、保護具および緊急措置 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化方法・機材 回収、中和 二次災害防止策</p>	<p>屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を待避させる。 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。 乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。 利用可能な情報は無い 環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。</p>
<p>7. 取扱い及び保管上の注意</p> <p>取扱い 技術的対策 注意事項 安全取扱い注意事項 保管 安全な保管条件 混触禁止物質</p>	<p>アルカリ性物質との接触を避ける。局所排気装置を使用すること。 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいけない。取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。 皮膚、眼、衣服との接触を避ける。個人用保護具を着用すること。 保管条件：直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。 安全な容器包装材料：ポリ エチレン 塩基類, 金属類</p>
<p>8. ばく露防止及び保護措置</p> <p>設備対策 許容濃度(ばく露限界値) ACGIH 日本産衛学会 保護具 呼吸器の保護具 手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護具 衛生対策</p>	<p>屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する TWA 1 mg/m3, STEL 3 mg/m3 1 mg/m3 OEL 酸性ガス用防毒マスク(JIS T 8152) 化学防護手袋(JIS T 8116) 側板付き保護眼鏡(必要により ゴーグル型または全面保護眼鏡)(JIS T 8147) 長袖作業衣 産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。 安衛則の皮膚等障害化学物質等に該当する製品は、厚生労働省のマニュアル等に従い、適切な皮膚障害等防止用保護具をご使用ください。</p>
<p>9. 物理的及び化学的性質</p> <p>物理的状态 形状 色 臭い pH 融点 凝固点 沸点、初留点及び沸騰範囲</p>	<p>液体 無色 無臭 強酸性 — — —</p>

引火点	-
自然発火温度	-
燃焼性(固体、ガス)	-
爆発範囲	-
蒸気圧	-
蒸気密度 (Air=1)	-
蒸発速度	-
比重(密度)	約 1.69 g/ml
溶解度	水に対する溶解性：溶けやすい 溶媒に対する溶解性：エタノールにやや溶けやすい
オクタノール・水分配係数	-
分解温度	-
粘度	-
粉じん爆発下限濃度	-
最小発火エネルギー	-
体積抵抗率(導電率)	-
その他	粘性がある。
10. 安定性及び反応性	
安定性	反応性：データなし 化学的安定性：推奨保管条件下で安定。
危険有害反応可能性	通常の処理ではなし。
避けるべき条件	高温と直射日光
混触危険物質：	塩基類, 金属類
危険有害な分解生成物	りん酸化物
11. 有害性情報	
急性毒性	
経口	ラット LD50 2000 mg/kg 区分4
経皮	ウサギ LD50 1071 mg/kg 区分4
吸入	ラット LC50 0.9615 mg/L 4 h 区分3(粉じん/ミスト)
皮膚腐食性・刺激性	区分1
眼に対する重篤な損傷・刺激性	区分1
呼吸器感受性又は皮膚感受性	-
発がん性	-
生殖毒性	-
生殖細胞変異原性	-
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	区分1(呼吸器系)
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	-
吸引性呼吸器有害性	-
アレルギー及び感受性	-
慢性毒性	-
催奇形性	-
12. 環境影響情報	
生物毒性	魚 (Oryzias latipes): LC50 75.1 mg/L 96 h
残留性/分解性	利用可能な情報はない
生体内蓄積性	利用可能な情報はない
土壌中の移動性	利用可能な情報はない
オゾン層への有害性	利用可能な情報はない
13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。
汚染容器及び包装	廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。
14. 輸送上の注意	
国内規制	
ADR/RID(陸上)	
国連番号:	UN1805
品名:	りん酸(水溶液)
国連分類:	8
副次危険性:	一
容器等級:	III
海洋汚染物質:	非該当
IMDG(海上)	
国連番号:	UN1805
品名:	りん酸(水溶液)
国連分類:	8
副次危険性:	一
容器等級:	III
海洋汚染物質:	非該当
IATA(航空)	
国連番号:	UN1805
品名:	りん酸(水溶液)
国連分類:	8
副次危険性:	一
容器等級:	III
環境有害物質:	非該当
15. 適用法令	
消防法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条) 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2) 皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2 第1項)
危険物船舶運送及び貯蔵規則	腐食性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)
航空法	腐食性物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)
海洋汚染防止法	施行令別表第1 有害液体物質 Z類物質

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	非該当
輸出貿易管理令	非該当

16. その他の情報

-

本データシートは試薬に関する一般的な取扱いを想定して記載されています。表示した内容は新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。